

朝採り+ぶらす

■ほうじ茶入りナッツチョコ

明治は、マカダミアチョコの新品「マカダミアふわりほうじ茶」＝写真＝を発売した。このところ人気が高まっているほうじ茶の香ばしさと、チョコレートのミルクの味のバランスにこだわった。淡い色彩のパッケージで、まろやかな味わいを表現している。参考小売価格は238円。問い合わせは通話無料のお客相談センター☎0120・041082へ。



■マーボー味の骨付きチキン

日本ハムは、スパイシーな香りが特徴の骨付きフライドチキン「チキチキボン 四川風麻婆味」＝写真＝を発売した。四川料理に用いる香辛料「花椒(かしょう)」で舌がピリッとしびれるような辛みを付け、スパイシーな香りに仕立てた。酒のつまみにも合うという。165g入りで、希望小売価格は442円。問い合わせはお客サービス室☎0120・029588へ。



■写真映えるたこ焼き器

山善は、調理家電「2way スリムたこ焼き器」＝写真＝を発売した。細長い長方形で、たこ焼きを2列に並べて調理できる。ホームパーティーなどで思わず写真を撮りたくなるようなおしゃれなデザインにこだわったという。平面プレート付きで、ほかの料理にも使える。白と黒の2色で実勢価格は3800円前後。問い合わせは家庭機器事業部☎03・5579・6261へ。



地域面から

■カーリングのまち「風景印」でPR

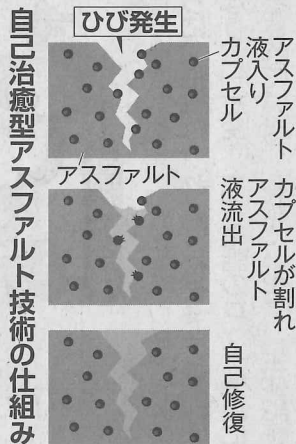
【北見】北見市の北見郵便局と常呂郵便局は、カーリングを題材にした「風景印」＝写真＝を作り、はがきなどへの押印を始めた。平昌冬季五輪でのL S北見の活躍を追い風に、「カーリングのまち」を全国にPRする。風景印は直径3.6センチ。北見郵便局はカーリングのストーンの側面に北見ハッカ記念館やタマネギなどをデザインした。常呂郵便局はプレーする3人の女子選手と常呂特産のホタテ



道路のひび自己修復

新型アスファルト来春販売へ

【苫小牧】コンクリート製品製造大手の会沢高圧コンクリート(苫小牧)は、道路にできるひび割れを自然に修復する新技術を用いたアスファルトの販売を来春にも始める。オランダの大学ベンチャーが開発した技術で、道路の維持コスト低減につながるという。新技術の名称は「自己治癒型アスファルト」。



会沢高圧コンクリート「維持費の低減に」

「人口減や札幌集中など経営環境が変わってきてお

ト」。液状のアスファルトを封じ込めた特殊なカプセル(直径1〜2ミ)を通常のアスファルトに多数仕込む。道路にひびが入るとカプセルが割れ、液状のアスファルトが流れ出てひびを修復する。

専用の電磁誘導装置を使うとアスファルト全体やカプセルが溶解して、新品のアスファルトに近い状態にすることができると。材料価格は従来より25%ほど高いが耐久期間は倍になるといふ。

同社は17日、開発したオランダ・デルフト工科大のベンチャー企業「エピオン・アスファルト」と、日本で独占販売できる契約を締結した。今後、エピオン社と共同で日本の道路工法に合わせて改良し、道内外の舗装工事での採用を目指す方針だ。

会沢祥弘社長は「公共事業費の抑制が求められる時代の中、材料や工法の面から持続可能なコスト減を提案したい」と話した。(蒲生美緒)



国の支援を話す保友会

どう見ているか。
「人口減や札幌集中など経営環境が変わってきてお

域では、バスでも便利だといふ効果をしつかり出さな

いとつけない。JRはその

東証3営業日続伸

1カ月ぶりの高値

連休明け17日の東京株式市場の日経平均株価(225種)は3営業日続伸した。最近の円安ドル高傾向を受け、上場企業の業績改善を期待する買い注文が入った。終値は前週末比100円01銭高の2万2697円36銭で、約1カ月ぶりの高値を付けた。

東証株価指数(TOPIX)は14・98ポイント高の1745・05。出来高は約14億300万株。

米国の景気拡大を示す経済指標を背景に16日のダウ工業株30種平均が上昇し、東京市場への追い風となっ

道内外の103社が出展 バイヤー向け商談会 あすから札幌で

北海道新聞社は、19日から4日間、道内を中心とした特産品の事業者103社が出展し、百貨店などのバイヤー向け商談会と一般来場者向け販売会「バイヤーズマーケット北海道2018」を札幌市白石区のアクセスサポロで開く。初開催で、道内企業の販路拡大

た。外国為替相場では前週1ドル110円台から112円台へ円安が進行。海外展開する上場企業の収益が円換算で膨らむとの観測につながった。自動車などの

5ス百百ス 5工販 5動家ドホ